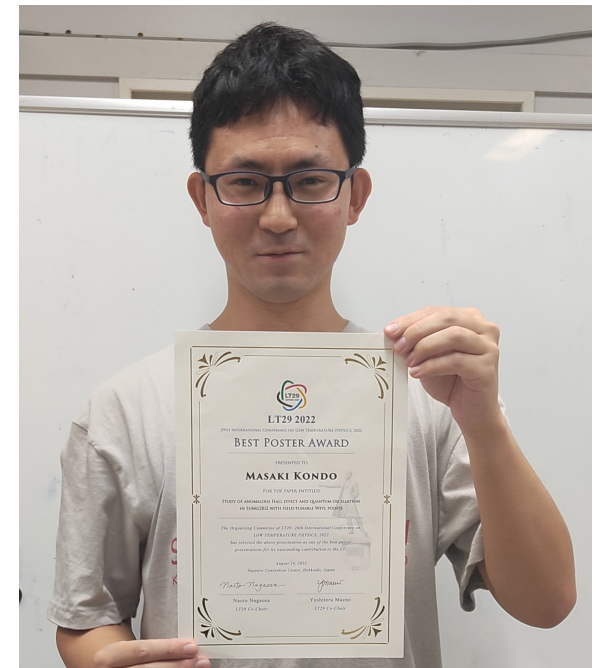


新シーズン開始

三宅助教の転出で徳永研究室のアクティビティーの低下が心配でしたが、4月から近藤雅起氏が博士研究員として参加することになりました。以下近藤氏からのコメントです。

「この度徳永研PDに着任いたしました、近藤雅起と申します。大阪大学の花咲・酒井研にて磁性トポロジカル物質の合成・輸送測定を行っておりました。培った物質合成技術を生かして、これから新たな強磁場物理の開拓に貢献できればと思います。また、高校までサッカー部でしたので、お昼のサッカーにも参加させていただきたく思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。」



なお昨年度から継続しているメンバーも活躍しています。木下特任助教が投稿していたBiSb合金の磁場誘起絶縁相に関する論文が以下で出版されました。

<https://journals.aps.org/prb/abstract/10.1103/PhysRevB.107.125140>